
広島県の「G7 広島サミットにおける外国人医療対策に係る業務」 受託のお知らせ



医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)」を提供しているメディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)は、令和5年4月12日より広島県から、「G7 広島サミットにおける外国人医療対策に係る業務」(以下、「本件業務」)を受託しました。

メディフォンは本件業務において、医療通訳サービス「mediPhone」で培ったノウハウを活用し、

- 多言語音声翻訳機の購入調達及び医療機関への配付
- 事後アンケート調査の実施

を行います。また、本件業務は、G7 広島サミットに係る多数の各国政府関係者及び外国人メディアの来訪に際し、救急病院や休日当番医など、広島市を中心に広島県内57カ所の医療機関において、必要な機材を整備するとともに、本サミットを契機として以降の外国人医療体制の在り方を検討するための情報収集を行うことを目的としています。

【医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン)」 概要】

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約 88,000 機関に導入頂いております。

国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大 31 言語に対応することで応答率 99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからでもご利用頂けます。

2020 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



◆メディフォン株式会社について <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone」(メディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。

さらに、2021 年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム「your mediPhone(ユアメディフォン)」を立ち上げ、2022 年 5 月にサービス名を mediment (メディメント、<https://mediment.jp/>)と変更いたしました。

企業理念は『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】
メディフォン株式会社 MAIL: info@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451